



開校明治七年
開校148年目

宗岡小だより

学校教育目標

よく考える子 思いやりのある子 心も体も元気な子

基本理念「自分がすき 友だちがすき 町がすきな 宗小の子」

めざす学校像

「子供達一人一人の居場所があり、輝ける学校」
「安全・安心できれいな学校」

令和4年9月号

志木市立宗岡小学校

児童数448名・学級数18学級

住所 志木市中宗岡3-1-1

TEL 048-471-0307

夏休みの生活目標

規則正しい
生活をしよう

・朝のうちに学習しよう
・交通事故に気を付けよう
・2学期の準備をしよう

「時を守り、場を清め、礼を尽くす」

校長 小木曾久美子

長い夏休みが終わり、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。夏休み中大きな事故や事件がなく、子供たち全員が元気に過ごせたことが何より嬉しいことです。これもひとえに保護者の皆様・地域の皆様のお力によるものと、深く感謝しております。また、5年生の宿泊学習では、新型コロナウイルス感染症第7波が心配される中保護者の皆様のご理解ご協力のもと、楽しい思い出をたくさん作ることができました。

いよいよ2学期が始まりますが、そのスタートにあたり学校や家庭での生活についてもう一度基本に立ち返ってみたいと思います。

「時を守り、場を清め、礼を尽くす」は哲学者・教育学者の森信三先生が提唱された言葉です。様々な場面で生きる基本として示されていますが、これは学校生活の中でも、また社会の一員となった時にも守るべき基本姿勢として不易のものです。この基本を改めて大切にしていきたいと思います。

「時を守る」とは、まさに時間や期限を守ること。朝通学班で集合する時間を守る、チャイムが鳴ったらすぐに席に着く、宿題や提出物の期限を守るなどです。これらができることは、自立していることであり、相手の事も尊重できていることとなります。自分自身に厳しくなければできないことですが、時を守れることはやがて人からの信頼にもつながっていきます。

「場を清める」とは、掃除をていねいに力いっぱいする、ゴミが落ちていたら拾う、脱いだ靴をそろえる、傘をきちんと傘立てに入れる、机やロッカーなど身の回りを整頓する、使った道具や部屋をもとどおりに片付けるなどです。これは、次に使う人や一緒に生活する人のことを考えて行動するという思いやりの心や感謝の心につながります。身の回りや生活の場を清めることで、気遣いができるようになり、謙虚さや忍耐力も育っていきます。

「礼を尽くす」とは、まずは大きな声であいさつや返事ができることです。「おはようございます。」「ありがとうございます。」「はい。」などがしっかり言えることは、相手を大切にすることにつながり、良い人間関係を作り、信頼関係を築くこととなります。また、集団で集まった時は静かにする、人の話は相手の顔を見てしっかり聞く、廊下は静かに歩くなど、その時々によさわしい行動がとれることも、お互いを尊重することにつながります。

これらは、人として当たり前のことですが、毎日しっかり続けることは簡単なことではありません。毎日の学習や生活の中で、「時を守り、場を清め、礼を尽くす」ことの大切さを理解させ実践させながら、根気よく指導していきたいと思います。ご家庭また地域でも、ぜひ大人が範を示しながら、子供たちに声をかけご指導していただければと思います。

2学期も多くの行事が予定されています。生活の基本を大事にしながら、様々な行事や活動を通して「自分にできる努力を精一杯する」「苦しくても投げ出さない」「自分の考えをしっかりと伝える」強く逞しい、自立した児童を育てていきたいと思います。保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご支援をよろしくお願い致します。



野辺山高原